

# Interview



南橋地区自治会連合会 角田会長

**日本一の道の駅に**  
 今まで有料道路を利用して前橋へ訪れていた人も、上武道路が完成したことにより前橋へ訪れやすくなりました。ここに道の駅を設置することは大きな経済効果が見込まれます。約2万1,000坪の敷地に、子どもから大人まで楽しめる施設の設置が予定されていて、今までにない道の駅になると期待しています。市民だけでなく、隣接の地域の人も買い物や遊びで訪れてくれるのではないのでしょうか。南橋地区は人口が増えていますが、道の駅の完成でさらに移住者が増えるといいですね。完成したら、市民皆さんに訪れてもらいたいです。

## Point 1 前橋独自の魅力を発信

豊かな自然に恵まれた赤城南麓。「ここにしかないモノ、ここでしかできないコト」をテーマに、畜産や野菜、花、果樹、米麦などの赤城ブランドをPRします。また、前橋の玄関口として観光名所などを案内し、前橋を巡るきっかけづくりをします。施設内ではグランピング(※)や農業体験なども計画しています。

※ホテル並みの設備やサービスを利用しながら快適に過ごすキャンプのこと



## Point 2 災害時の拠点にも

上武道路は災害発生時の緊急輸送道路となっています。設置される新たな道の駅は、災害時の支援物資やボランティアなどの受け入れ拠点として位置付け。発電可能なエネルギーセンターを持ち、停電発生時にも電力供給が途絶えることなく避難場所としても高い能力を備えます。



## Point 3 官民が力を合わせます

市場のニーズを把握しながら質の高い公共サービスを提供するため、新しい道の駅は施設の計画、設計、整備、運営について、民間の持つ高い技術力やコスト意識などを取り入れています。官民協働によって、市民や全国から訪れる皆さんに愛される道の駅を目指します。



季節感あふれる美しい自然に囲まれた施設



買い物や食事ができる屋内ラウンジ



水遊びを楽しめる憩いの大屋根広場

## 予定地はここ！



## なぜ新たな道の駅が必要なの？

多くの交通量がある上武道路の全線開通は前橋に新たな人の流れを呼び込むチャンスです。利用者に前橋の魅力をPRする場として、また、地域のにぎわいを創出する場として道の駅を設置します。



道路建設課 岸野 司

道路建設課  
 ☎027・898・6806

本市で4カ所目となる新たな道の駅を、全線開通した上武道路沿線(関根町・田口町)に設置します。上武道路は国道17号や関越自動車道、北関東自動車道を連結する交通の要に位置し、広域ネットワークの重要な幹線として、本市の産業や商業、物流、観光の活性化が期待されています。全面開業は平成33(2021)年6月を予定。モノ・コト・ヒトが行き交う交流拠点として、多面的な切り口で前橋独自の魅力を発信します。

